



Io canterei d' amor sì novamente

私はあらたに愛をうたおう

Stilla Maris

リコーダー 浅井 愛 歌 糸川 絵美 ハープ 渋谷 美香里

program

Io canterei d' amor sì novamente / C. de Rore / G. Bassano

私はあらたに愛をうたおう / デ・ローレ / バッサーノ

La Mantovana 16c. arr. ASAI

マントヴァの踊り / Ai ASAI による変奏曲

Partite sopra Fidele / A. Mayone

フィデーレ上のパルティータ / マイオーネ ほか

2024年6月9日（日）14時開演（13:30開場）

今井館聖書講堂 東京都文京区本駒込 6-11-15



Diminuzione & Basso ostinato

Stilla Maris が奏でる3つ目のプログラムは、Diminuzione と Basso ostinato をテーマにお送りします。

“Diminuzione”「ディミヌツィオーネ(分割装飾)」とは、16世紀から18世紀ごろのヨーロッパ音楽において、当時流行していた声楽曲(マドリガーレやシャンソン)の声部を抜き出し、旋律をより華やかに技巧的に装飾する技法です。今回はすべて16世紀中頃のイタリアで、マドリガーレ作曲家として傑出した存在であった、フランドル楽派のチブリアーノ・デ・ローレのマドリガーレをもとに、バッサーノ、ノターリが装飾した曲を取り上げています。ルネサンス後期からバロック時代に大変流行した、バス声部が同一の音型を繰り返す”Basso ostinato”「バス・オスティナート(執拗低音)」の曲では、短いバスの旋律に乗せた様々な表情のメロディーをお聴きいただけるでしょう。

ガストルディやラッソのヴィツラネッラなど楽しいアンサンブルも交え、いにしへの音楽をどうぞお楽しみください。

program

- 私はあたらに愛を歌おう
/デ・ローレ/バッサーノ
- lo canterei d' amor sì novamente
/ C. de Rore / G. Bassano
- 宝石でも黄金でもなく
/デ・ローレ/バッサーノ
- Non gemme e non fin' oro
/ C. de Rore / G. Bassano
- ニンファの嘆き / モンテヴェルディ
Lamento della Ninfa
/ C. Monteverdi
- マントヴァの踊り / Ai ASAI による変奏曲
La Mantovana 16c. / arr. Ai ASAI
- フィデーレ上のパルティータ / マイオーネ
Partite sopra Fidele / A. Mayone ほか

Stilla Maris 《スティツラ・マリス》



浅井 愛
リコーダー



糸川 絵美
歌



渡川 美香里
バロックハープ

ルネサンスからバロック期の音楽の装飾をテーマにしたプログラム「幾たび別れても」の演奏を機に2020年に結成。2021年にも同名のコンサートをゲストにヴィオラ・ダ・ガンバの折口未桜氏を迎え再演。2023年にはさらにリュートの佐藤亜紀子氏を迎え北とびあ音楽祭に出演。Stilla Maris (海の雫)のごとく無数の音を輝かせるべく探求を続けている。



2024年6月9日(日) 13:30 開場 14:00 開演

今井館聖書講堂 東京都文京区本駒込 6-11-15

全席自由 ¥4,000 (学生¥2,000)

チケットお申込・その他お問い合わせ

stillamaris2021@gmail.com / 070-8444-5657(シブカワ)

Tigetでご予約承ります

